

平成18年6月定例会運営日割

月 日	曜	時 間	会 議 名	備 考
6月 6日	火	9:30	議会運営委員会	議案等上程説明聴取
		10:00	本 会 議	
7日	水			休 会 (議案等質疑通告正午まで)
8日	木	9:30	議会運営委員会	議案等質疑
		10:00	本 会 議	一部議決, 委員会付託
9日	金	9:30	建設常任委員会	
10日	土			休 会
11日	日			休 会
12日	月	9:30	民生常任委員会	
13日	火	9:30	文教常任委員会	
14日	水	9:30	総務常任委員会	
15日	木	9:30	議会運営委員会	
16日	金			休 会
17日	土			休 会
18日	日			休 会
19日	月	9:30	議会運営委員会	常任委員会等報告、議決
		10:00	本 会 議	一般質問
20日	火	9:30	議会運営委員会	一般質問
		10:00	本 会 議	
21日	水	9:30	議会運営委員会	一般質問
		10:00	本 会 議	
22日	木	9:30	議会運営委員会	一般質問
		10:00	本 会 議	
		本会議終了後	議会報編集委員会	追加議案上程説明・議決

会 期 6月 6日～22日 17日間
 告示・議案説明会 5月30日(火) 午前9時30分
 会期を決める議会運営委員会 6月 1日(木) 午後2時30分

一般質問通告期間 5月25日(木)～6月 1日(木) 正午まで
 一般質問面談期間 通告の翌日～6月 7日(水)
 請願締切日 6月 1日(木) 正午まで
 陳情締切日 6月 6日(火) 午後5時まで

藤 沢 市 議 会 会 派 別 名 簿

(平成17年10月21日現在)

会 派 名	氏 名
日本共産党藤沢市議会議員団	加 藤 なを子 ○柳 沢 潤 次
神奈川ネットワーク運動・藤沢	○植 木 裕 子
市 政 市 民 派 会 議	○真 野 喜美子
2 1 社 ・ 民 C L U B	伊 藤 喜 文 高 橋 八 一 ○古 橋 宏 造 柳 田 秀 憲
藤 沢 市 公 明 党	大 塚 洋 子 大 野 美 紀 塚 本 昌 紀 増 井 秀 夫 松 下 賢一郎 ○村 上 悌 介
市 民 の 党	○原 田 建
藤 沢 新 政 会	石 井 博 国 松 誠 熊 倉 旨 宏 ○栗 原 義 夫 鈴 木 明 夫 諏訪間 春 雄 橋 本 美知子 広 田 忠 男 二 上 喬 松 長 泰 幸 矢 島 豊 海 渡 辺 光 雄
立 志 の 会	有 賀 正 義 井 手 拓 也 ○海老根 靖 典 河 野 顕 子 佐 賀 和 樹 原 輝 雄 保 谷 秀 樹 三 野 由美子 山 口 幸 雄

(会派名は結成届出順、氏名は五十音順、○印は会派代表者)

藤沢市議会役員等名簿

(H18. 5. 22)

議 長	国 松 誠
-----	-------

副 議 長	広 田 忠 男
-------	---------

監査委員	増 井 秀 夫	二 上 喬
------	---------	-------

(常任委員会)

区 分	総 務	民 生	建 設	文 教
委員 長	渡 辺 光 雄	大 野 美 紀	伊 藤 喜 文	河 野 顕 子
副委員 長	塚 本 昌 紀	三 野 由 美 子	山 口 幸 雄	熊 倉 旨 宏
委 員	原 田 建	真 野 喜 美 子	加 藤 な を 子	原 輝 雄
〃	柳 沢 潤 次 義	橋 本 美 知 子	井 手 拓 也 樹	古 橋 宏 裕 子
〃	有 賀 正 義	柳 田 秀 憲	保 谷 秀 樹	植 木 裕 洋 子
〃	松 長 泰 幸 一	佐 賀 和 樹 博	諏 訪 間 春 忠 男	大 塚 上 洋 悌 介
〃	高 橋 八 典	石 井 博 一 郎	広 田 井 秀 夫	村 上 松 介 誠 夫
〃	海 老 根 靖 典	松 下 賢 一 郎	増 井 秀 夫	国 松 誠 夫
〃	矢 島 豊 海	鈴 木 明 夫	二 上 喬	栗 原 義 夫

(特別委員会)

区 分	行政改革等	環境・災害対策	都 市 整 備
委員 長	井 手 拓 也	松 長 泰 幸	柳 田 秀 憲
副委員 長	諏 訪 間 春 雄	原 輝 雄	松 下 賢 一 郎
委 員	柳 沢 潤 次 義	原 田 建	加 藤 な を 子
〃	有 賀 正 義	真 野 喜 美 子	三 野 由 美 子
〃	高 橋 八 一 子	橋 本 美 知 子	熊 倉 旨 宏
〃	植 木 裕 子	古 橋 宏 造	伊 藤 喜 文
〃	渡 辺 光 雄	佐 賀 和 樹	保 谷 秀 樹
〃	広 田 忠 男	山 口 幸 雄	村 上 悌 介
〃	塚 本 昌 紀	石 井 博 一 郎	海 老 根 靖 典
〃	増 井 秀 夫	大 野 美 紀	国 松 誠 夫
〃	河 野 顕 子	大 塚 洋 子	二 上 喬
〃	鈴 木 明 夫	栗 原 義 夫	矢 島 豊 海

(規程に基づく委員会)

区 分	議会運営委員会
委員 長	諏 訪 間 春 雄
副委員 長	松 下 賢 一 郎
委 員	井 手 拓 也
〃	三 野 由 美 子
〃	熊 倉 旨 宏
〃	高 橋 八 一 子
〃	佐 賀 和 樹
〃	渡 辺 光 雄
〃	塚 本 昌 紀
〃	鈴 木 明 夫

区 分	議会報編集委員会
委員 長	有 賀 正 義
副委員 長	橋 本 美 知 子
委 員	原 輝 雄
〃	松 長 泰 幸
〃	柳 田 秀 憲
〃	山 口 幸 雄
〃	大 野 美 紀
〃	増 井 秀 夫
〃	二 上 喬
〃	矢 島 豊 海

※ 各委員会の委員の任期は、平成18年5月22日から平成19年4月30日までです。

教 育 長 報 告
2006年(平成18年)7月14日

文 教 常 任 委 員 会 日 程

日時 平成18年6月13日(火)
午前9時30分
場所 議会委員会室

1 報 告 (1) 第9回「学習意識調査」報告書について

第9回「学習意識調査」報告書について

1. 調査のねらい

藤沢市教育文化センターが教育課題の調査研究として、1965(昭和40)年以降、5年ごとに市内中学校3年生の学習意識を継続的に調査して、時々生徒の学習意識とその背景や傾向を読み取り、教育課題の克服に向けた基礎資料を得ること。

2. 調査の方法

藤沢市立中学校19校の全3年生を対象に、3件または4件の選択方式と一部に記述方式の質問紙で調査した(有効数2,816名分)。調査内容は報告書に記載の通り。

実施期間は2005(平成17)年6月13日(月)～30日(木)

3. 調査の項目

- ・ 継続調査項目 … 7項目
- ・ 前回までの追加項目 … 5項目
- ・ 新設項目 … 10項目 計22項目

※ 前回までの項目の一部に修正を加えると共に、生徒の学習意欲をより詳しく探るために新設項目を追加した。

4. 報告書の概要

(1) 40年間の継続調査項目の結果と時系列比較

① 帰宅後の勉強時間

「毎日勉強する」生徒が減少した。「するときもしないときもある」(前回調査までは「毎日ではなくときどき勉強する」という生徒が増加した。この生徒たちも週8時間程度勉強しており、都合に合わせて勉強する傾向である。

② 学校外での習い事

学習塾が最も多い。スポーツ関係の習い事が前回より大きく増えた。

③ 学校の勉強の理解度

勉強が「よくわかる」生徒が増加し「どちらかというわかる」生徒も多い。

④ 学校の勉強についていく自信

自信が「まったくない」生徒や「いつも集中できない」生徒が減少した。

⑤ 勉強の意欲

「もっと勉強したい」生徒の減少が続いたが、わずかに増加した。「今くらいの勉強がちょうどいい」生徒が増え、「もうしたくない」生徒が減少した。

⑥勉強への集中度

「いつも集中できない」生徒が大きく減少し、調査開始以来最も少ない。
「どちらかという集中できない」生徒が半数近くいる。

⑦自由の願望

「自由時間がもっともっとほしい」生徒が減り「少しほしい」生徒が増えた。
ほとんどの生徒が勉強以外の自由な時間を多くほしがっている。

(2) 前回までに追加した調査項目の結果

- ・「学校の中で一番大切に思うこと」は「友達つきあい」が圧倒的だが、「勉強」とともに少し減少した。「部活」をあげた生徒はわずかに増加した。
- ・学校は「必要」「親友がいる」「楽しい」「好き」という傾向は変わらない。
- ・塾は「教え方がわかりやすい」「受験に役立つ」が多く、「必要」との回答もわずかずつ増えている。「教え方がわかりやすい」のは学校という回答が増加した。
- ・「自分たちで課題を見つけ、考えたり調べたりする授業」「生徒の意見を受け入れてくれる授業」「楽しくリラックスした授業」を期待する生徒が増加した。

(3) 今回新しく調査した項目の結果

- ・「勉強」という言葉からは、「受験のための準備」「将来役立つ知識や技術を身につけること」「学校の授業」をイメージして答えている生徒が多い。

(4) 調査項目間のクロス集計の結果

- ・勉強を「毎日する」と答えた生徒に「もっと勉強をしたい」という生徒が多く、「ほとんどしない」と答えた生徒に「勉強はもうしたくない」という生徒が多い。
- ・「もっと勉強をしたい」という生徒は勉強のイメージを幅広くとらえている。
- ・成績の高い生徒ほど親や教師に「期待されている」、勉強に「集中できる」、勉強を「毎日する」と答えている。

(5) 生徒の学習意欲を探るための文章記述の分析結果

- ・「もっと勉強したい」という生徒は学習意欲が高く、「勉強はもうしたくない」という生徒は学習意欲が低いと思われる生徒が多い。
- ・「いまくらいの勉強がちょうどよい」と答えた生徒の中には、意欲が高いと思われる生徒が多くいる。

5. 報告書の発行と配布先

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| (1) 報告書の体裁と発行部数 | A4判 106ページ 2400部 |
| (2) 配布先 | 藤沢市立学校、教育委員会関係、教育研究所等 |
| (3) 発行日 | 2006(平成18)年3月 |

平成18年6月藤沢市議会定例会一般質問一覧表

6月19日(月)

番号	質問議員	件 名	要 旨	答 弁 者
1	熊倉 旨宏	1 ごみ対策について	(1) ごみ処理有料化とごみの戸別収集について	山本市長
		2 市民病院について	(1) 安心できる環境作りについて	土田病院事務局長
			(2) 透明性の高い仕組み作りについて	
			(3) 充実した体制作りについて	城戸市民病院長
3 防犯対策について	(1) 市民協働での防犯施策について	舘野市民自治部長		
2	塚本 昌紀	3 環境行政について	(1) ごみの減量推進について	山本市長
		1 住宅扶助政策について	(1) 代理納付制度について	種部福祉健康部長
		2 自治体経営について	(1) マネジメント研修について	林総務部長
			(2) 施設白書について	西山企画部長
3 環境行政について	(2) 環境美化について	吉田環境部長		
3	原 輝雄	1 環境行政について	(1) ごみ問題について	山本市長 (①～⑦) 吉田環境部長 (⑧～)

6月20日(火)

4	植木 裕子	1 持続可能な循環型社会にむけて	(1) ごみ有料化問題, ごみの減量と資源回収について	山本市長
			(2) 地球温暖化について	
		2 安全, 安心にくらせるまちづくりについて	(1) 介護保険改定にともなう藤沢市の現状について	種部福祉健康部長
5	井手 拓也	1 環境行政について	(1) 今後のごみ処理計画について	石渡助役
		2 行革について	(1) 出資法人について	林総務部長
6	加藤 なを子	1 子育て支援について	(1) 認定子ども園について	久世助役
			(2) 小児医療費助成制度見直しについて	
		2 介護保険制度について	(1) 介護保険改定による影響について	種部福祉健康部長
(2) 地域包括支援センターについて				
7	大野 美紀	2 高齢者の自立と尊厳を保持することについて	(1) 改正介護保険について	久世助役
			(2) 高齢者虐待防止について	

番号	質問議員	件名	要旨	答弁者
7	大野 美紀	1 チャイルド・ファースト社会の構築について	(1) 「健やか親子21」の取り組みについて	種部福祉健康部長
			(2) 子育て環境を育むマタニティマークについて	
			(3) お父さんのための子育て手帳について	
			(4) 小児救急・「#8000」について	
			(5) 不妊治療について	
8	三野 由美子	3 市民の安全で安心の暮らしについて	(1) 救命率の向上について	金子消防長
		1 行政改革について	(1) 職員の能力を引き出し、組織を活性化させる人事戦略について (2) 分限処分等について	林総務部長
8	三野 由美子	2 安全なまちづくりについて	(1) 繁華街や夏の海岸の環境問題についての県や警察等との連携について	館野市民自治部長
		3 みどり豊かなまちづくりについて	(1) 三大谷戸の保全計画とその方向性について	桐ヶ谷都市整備部長
		4 生涯学習事業について	(1) 公民館等における事業をはじめとする生涯学習事業の充実について	高木生涯学習部長
		2 安全なまちづくりについて	(1) 繁華街や夏の海岸の環境問題についての県や警察等との連携について	館野市民自治部長

6月21日(水)

9	大塚 洋子	1 食育の推進について	(1) 食育基本条例並びに食育推進基本計画について	久世助役
			(2) 食育推進運動について	
			(3) 食育と保健所について	
		2 男女共同参画社会形成について	(1) 男女共同参画社会の意識づくりについて	西山企画部長
			(2) 政策・方針決定への共同参画について	
			(3) ドメスティックバイオレンスへの対応について	
3 児童虐待防止事業について	(1) 予防並びに早期発見について	種部福祉健康部長		
	(2) 連携と支援について			
10	柳田 秀憲	1 湘南海岸について	(1) 観光行政について	山本市長
			(2) 湘南海岸公園一帯の都市計画について	神田計画建築部長

番号	質問議員	件名	要旨	答弁者
11	松下 賢一郎	1 地球温暖化対策について	(1) 地域冷暖房について	石渡助役
			(2) エコまちネットワーク整備事業について	
		2 防災対策について	(1) 災害時要援護者の避難支援について	種部福祉健康部長
			(2) 我が家の防災対策について	林総務部長
(3) 被災者支援システムについて				
(4) 防災協力事業所登録制度について				
12	柳沢 潤次	1 環境行政について	(1) ごみ処理有料化方針は撤回し、市民と共同してごみの減量化、資源化に取り組む課題について	山本市長
		2 商工行政について	(1) 地域中小企業・商店街の活性化と「まちづくり」について	花上経済部長
13	松長 泰幸	1 都市計画について	(1) コンパクトシティ構想と中心市街地活性化について	石渡助役
			(2) 企業誘致について	
		2 安全・安心のまちづくりについて	(1) 防犯の組織的な取り組みについて	館野市民自治部長

6月22日(木)

14	真野 喜美子	2 市民への情報提供について	(1) 事業計画などの説明責任について	石渡助役
		1 障がい者福祉について	(1) 障害者自立支援について	種部福祉健康部長
		3 ユニバーサルデザインのまちづくりについて	(1) 辻堂駅北口駅前広場計画について	神田計画建築部長
15	原田 建	1 市長の政治姿勢について—ごみ戸別収集有料化提案見送りから何を学ぶか—	(1) 何をどのように総括したのか	山本市長
			(2) 戸別収集を全戸対象にするムダについて	
			(3) 一般廃棄物処理基本計画改訂の前に現計画の総括を示せ	
			(4) 自治基本条例とのタイアップについて	西山企画部長

番号	質問議員	件名	要旨	答弁者
16	有賀 正義	1 平成18年夏 海岸問題の対応について	(1) 藤沢市の行政と海岸管理・利用のかかわりについて	花上経済部長
		2 都市整備行政について	(1) 緑化施策について	桐ヶ谷都市整備部長
			(2) 市民協働の景観づくりについて	神田計画建築部長
		3 指定管理者制度運用について	(1) 駐車場利用料金のPDCAについて	桐ヶ谷都市整備部長
		4 選挙執行に係る業務について	(1) 業務改革について	佐藤選挙管理委員会事務局長